

オートアップデートユーティリティご使用上のお願い

オートアップデートユーティリティ使用上の注意事項を連絡します。

- SuperHファミリ用およびH8SX,H8S,H8ファミリ用C/C++コンパイラパッケージをアップデートする場合の注意事項

1. 内容

オートアップデートユーティリティを使用してコンパイラパッケージをアップデートしたにもかかわらず、アップデート済みのコンパイラパッケージのアップデートデータが再度オートアップデートユーティリティにより検出されることがあります。

2. 発生条件

以下いずれかの場合に発生します。

- (1) SuperHファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V.9.01 Release 00
がインストールされており、オートアップデートユーティリティを使用して、V.9.01 Release 01にアップデートした。
- (2) H8SX,H8S,H8ファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V.6.01 Release 03
がインストールされており、オートアップデートユーティリティを使用して、V.6.02 Release 00にアップデートした。

3. 回避策

問題が発生した場合は、以下に示す手順により、オートアップデートユーティリティの設定を変更してください。

- (1) オートアップデートユーティリティを起動します。
AutoUpdateウィザードへようこそ画面が表示されます。
- (2) 「次へ」ボタンをクリックします。
アプリケーションの選択画面が表示されます。
- (3) アップデート対象アプリケーションリストに表示される以下製品のチェックボックスのチェックをはずします。
 - (1) アプリケーション名 :

C/C++ compiler package for SuperH RISC engine family

バージョン番号 : 9.01.00

(2) アプリケーション名 :

C/C++ compiler package for the H8, H8S, and H8SX

バージョン番号 : 6.01.03

- (4) 「次へ」 ボタンをクリックします。
アップデート情報の検索画面が表示されます。
- (5) 「次へ」 ボタンをクリックします。
完了画面が表示されます。
- (6) 「完了」 ボタンをクリックします。

4. 恒久対策

SuperHファミリ用C/C++コンパイラパッケージおよびH8SX,H8S,H8ファミリ用C/C++コンパイラパッケージの次バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。